

本状は GMO ペパボ株式会社と株式会社産学連携機構九州の共同プレスリリースです。
各社より重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

2017年7月4日

報道関係者各位

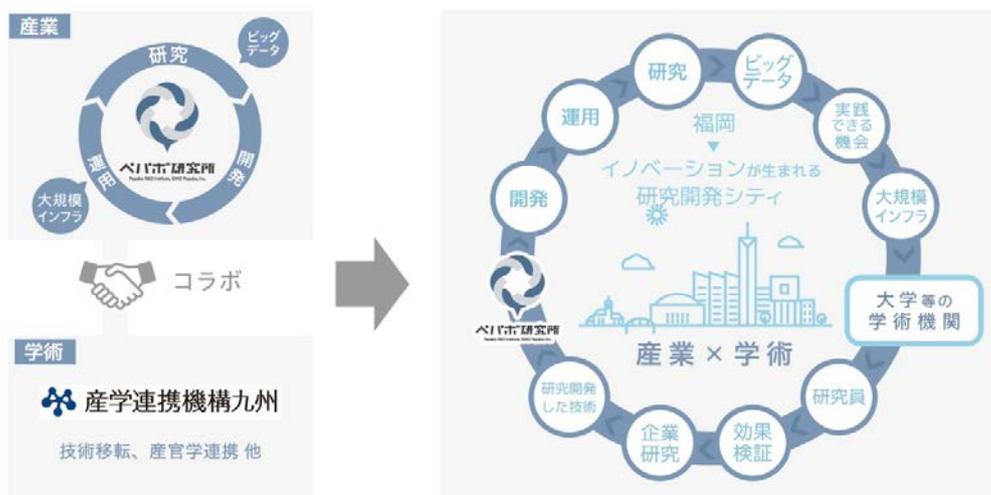
GMO ペパボ株式会社
株式会社産学連携機構九州

ペパボ研究所 × 九大 TLO 産学連携の取り組みについて検討開始 ～福岡市を『イノベーションが生まれる研究開発シティ』に～

GMO インターネットグループの GMO ペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎 以下、GMO ペパボ）でインターネットに関する新技術の創造と実践に取り組む研究開発組織「ペパボ研究所」と、株式会社産学連携機構九州（代表取締役社長：前田 真 以下、九大 TLO）は、本日 2017 年 7 月 4 日（火）より、産学連携の取り組みについて検討を開始いたしました。

今後両社は、福岡市に『イノベーションが生まれる研究開発シティ』という新たな価値を生み出すべく、企業（産業）と、九州大学をはじめとする福岡市の学術機関の連携に取り組んでまいります。

ペパボ研究所 × 九大 TLO = 福岡市の成長を加速する新たな R&D



【取り組みの背景と概要】

福岡市は、2014年に国家戦略特区のひとつである「グローバル創業・雇用創出特区」に指定され、スタートアップをはじめとする創業支援と雇用の創出に積極的に取り組んでいます。この一環として、新産業の育成を図るべく、企業や学術機関と共同で、AIやIoTなどの最先端技術を活用した実証実験の支援事業を行っているほか、2017年4月には官民協働型スタートアップ支援施設「フクオカグロースネクスト「FUKUOKA growth next」をオープンするなど、産官学一体となった取り組みが進められています。

GMO ペパボは 2003 年に福岡市で創業して以来、個人の表現活動を支えるインターネットサービスを多数提供しています。2016 年 7 月には、こうしたサービス開発・運用で培ってきたノウハウを活用し、新技術の研究・開発を行う組織「ペパボ研究所」を設立、現在では福岡支社の研究員を中心に、日々研究開発と研究成果のサービス実装を進めています。

一方、九大 TLO は、福岡市において研究機関と企業の関係構築を支援し、産学官連携事業の促進を進めるとともに、新たなイノベーションの創出による地域の発展を目指しています。

そこでこのたび「ペパボ研究所」と九大 TLO は、福岡市における新たな産業やスタートアップの成長促進に研究開発の面から寄与するべく、産学連携の取り組みについて検討を開始いたしました。今後は、福岡市を『イノベーションが生まれる研究開発シティ』という新たな価値の創造に向けて、具体的な取り組みを進めてまいります。

【「ペパボ研究所」 × 九大 TLO の取り組みについて】

～福岡市 = 『イノベーションが生まれる研究開発シティ』の創造に向けて～

今後は、九大 TLO が「ペパボ研究所」と様々な学術機関をつなぐ橋渡し役となり、共同研究や、学生インターンシップなどを行ってまいります。具体的には、「ペパボ研究所」が企業研究所として担っている、研究開発・研究成果の実装・実装後の検証・結果の論文発表といったサイクルを取り入れ、新技術の開発から、その技術を活用したインフラサービスの提供によるスタートアップの支援、その後の効果測定までを行います。

「ペパボ研究所」と九大 TLO は、こうした産学連携による新しい研究開発サイクルの仕組みを作ることで、福岡市に『イノベーションが生まれる研究開発シティ』という新たな価値を創造してまいります。

【関連イベント「ペパボナイト in FUKUOKA growth next」を実施】

2017年7月13日（木）に、スタートアップ支援施設「FUKUOKA growth next」において、GMOペパボ主催のイベント「ペパボナイト in FUKUOKA growth next」を開催いたします。

19:00からは「ペパボ研究所 福岡研究開発シティ宣言」をテーマに、九大 TLO 代表取締役社長・前田 真、ペパボ研究所 所長・栗林 健太郎らが登壇し、福岡市に拠点を持つスタートアップやベンチャー企業、産学官連携・地方創生等に興味のある方を対象に、今回の取り組みのねらいや、産学官連携によって生まれる福岡市の未来について、お話いたします。

<「ペパボナイト in FUKUOKA growth next」概要>

開催日時	2017年7月13日（木）18:30～23:00	
場所	FUKUOKA growth next（旧大名小学校） 〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2丁目6番11号	
トークショー概要	時間	19:00～20:00
	テーマ	「ペパボ研究所 福岡研究開発シティ宣言」
	登壇者	株式会社産学連携機構九州 代表取締役社長 前田 真 ペパボ研究所 所長 栗林 健太郎 ペパボ研究所 主席研究員 松本 亮介 ほか
参加費	無料	
定員	50名	
詳細・申し込み	FUKUOKA growth next 公式サイト（URL： https://growth-next.com/ ）で順次公開します。	

【「ペパボ研究所」について】

「ペパボ研究所」とは、GMOペパボがこれまで様々なサービスの開発・提供で培ってきたノウハウを活用し、インターネットの可能性を広げる「なめらかなシステム」の実現に向けた新技術を研究・開発する組織です。インターネット基盤技術や機械学習・AIを主な研究テーマとし、研究開発から実装、その後の効果測定までを一貫して行い、「事業を差別化できる技術」を生み出す研究開発と情報の発信を行っています。

【産学連携機構九州について】

株式会社産学連携機構九州（九大 TLO）は、2000年1月に設立され、同4月に承認 TLO の許可を受けた九州大学の特定関連会社です。技術移転に関わる様々な事業はもとより、産学官連携による様々なビジネスプロジェクトを展開しています。「協働、共創の理念による産学連携」「大学の知的資源を活かした新事業、新産業の創造」「産業や地域のかかえる課題解決への貢献」という3つの企業理念を念頭におき、産学官連携エコシステムのハブとして、国、自治体、産業界をはじめとしたクライアントの皆さまの発展に貢献します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMOペパボ株式会社 広報担当 石川・今岡
TEL：03-5456-2622 E-mail：pr@pepabo.com

●GMOインターネット株式会社 グループ広報・IR部 石井・島田
TEL：03-5456-2695 E-mail：pr@gmo.jp

【取り組みに関するお問い合わせ先】

●GMOペパボ株式会社 研究開発チーム 松本
E-mail：pr@pepabo.com

【GMO ペパボ株式会社】 (URL : <https://pepabo.com/>)

会 社 名	GMO ペパボ株式会社 (JASDAQ 証券コード : 3633)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 佐藤健太郎
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ■ホスティング事業 ■EC 支援事業 ■ハンドメイド事業 ■コミュニティ事業
資 本 金	1 億 5,967 万円

【株式会社産学連携機構九州】 (URL : <https://www.k-uip.co.jp/>)

会 社 名	株式会社産学連携機構九州
所 在 地	福岡市早良区百道浜 3-8-34 九州大学 産学官連携イノベーションプラザ 2 階
代 表 者	代表取締役 前田真
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ■ライセンス事業 ■コンサルティング事業 ■地域イノベーション事業 ■ビジネス・創業支援事業 ■学内支援事業 ■総合研究事業
資 本 金	1,000 万円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷正寿
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■モバイルエンターテイメント事業
資 本 金	50 億円